

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-14738(P2020-14738A)
 【公開日】令和2年1月30日(2020.1.30)
 【年通号数】公開・登録公報2020-004
 【出願番号】特願2018-140724(P2018-140724)
 【国際特許分類】

A 6 1 G 7/043 (2006.01)
 G 0 6 T 7/00 (2017.01)
 A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 G 7/043
 G 0 6 T 7/00 6 6 0 B
 A 6 1 B 5/00 1 0 2 E

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月2日(2021.6.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の所定領域毎に、当該所定領域を撮影した距離画像に基づいて当該距離画像内の人物の状態を検出する検出手段と、

前記所定領域毎に、前記人物の状態の検出結果に基づいて前記所定領域の予め設定された複数の検出状態のうちいずれかの検出状態であることを特定する特定手段と、

前記所定領域毎に、特定した前記検出状態に対応した領域情報を表示装置に表示出力すると共に、複数の前記所定領域にそれぞれ対応する前記領域情報をまとめて表示出力する表示出力手段と、

を備え、

前記検出手段は、前記距離画像に基づいて当該距離画像内の前記人物の部屋内における位置及び前記人物の姿勢を検出すると共に、前記人物の状態を検出するための機器からの信号に基づいて当該機器の状態を検出し、

前記特定手段は、前記人物の部屋内における位置に基づく予め設定された部屋に対する在室状態又は前記人物の姿勢に基づく予め設定された検知対象状態と、前記機器の状態に基づく機器の接続状態又は異常状態と、のうちのいずれかの前記検出状態であることを特定し、

前記表示出力手段は、前記所定領域毎に特定した1つの前記検出状態に対応する色で前記領域情報を表示出力すると共に、異なる前記領域情報を異なる色で表示出力する、情報処理装置。

【請求項2】

請求項1に記載の情報処理装置であって、

前記検出手段は、前記距離画像に基づいて当該距離画像内の前記人物の部屋内の設置物に対する位置及び前記人物の姿勢を検出すると共に、前記機器からの所定の信号の受信状況に基づいて当該機器の状態を検出し、

前記特定手段は、前記人物の部屋内の設置物に対する位置に基づく予め設定された複数

の在室状態又は不在状態と、前記人物の姿勢に基づく前記検知対象状態と、前記機器の状態に基づく当該機器の故障状態又は未接続状態と、のうちのいずれかの前記検出状態であることを特定する、
情報処理装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の情報処理装置であって、
前記特定手段は、前記人物がベッド上に位置して在室状態、前記人物がトイレに位置して在室状態、前記人物が居室にいて在室状態、前記人物が部屋に不在状態、前記人物が前記検知対象状態、前記機器が故障状態、前記機器が未接続状態、前記機器が信号異常による未接続状態、のうちのいずれかの前記検出状態であることを特定する、
情報処理装置。

【請求項 4】

複数の所定領域毎に、当該所定領域を撮影した距離画像に基づいて当該距離画像内の人物の状態を検出し、

前記所定領域毎に、前記人物の状態の検出結果に基づいて前記所定領域の予め設定された複数の検出状態のうちのいずれかの検出状態であることを特定し、

前記所定領域毎に、特定した前記検出状態に対応した領域情報を表示装置に表示出力すると共に、複数の前記所定領域にそれぞれ対応する前記領域情報をまとめて表示出力し、

さらに、前記人物の状態を検出する際に、前記距離画像に基づいて当該距離画像内の前記人物の部屋内における位置及び前記人物の姿勢を検出すると共に、前記人物の状態を検出するための機器からの信号に基づいて当該機器の状態を検出し、

前記検出状態を特定する際に、前記人物の部屋内における位置に基づく予め設定された部屋に対する在室状態又は前記人物の姿勢に基づく予め設定された検知対象状態と、前記機器の状態に基づく機器の接続状態又は異常状態と、のうちのいずれかの前記検出状態であることを特定し、

前記領域情報を表示出力する際に、前記所定領域毎に特定した 1 つの前記検出状態に対応する色で前記領域情報を表示出力すると共に、異なる前記領域情報を異なる色で表示出力する、

情報処理方法。